

15歳から20歳までの成長に伴走する。
専門性を活かし、学生の成長を支える高専教員。

教育

学生の「できた」を
いちばん近くで
支える

高専教員の魅力

研究

専門性を卒研・
共同研究へ
展開できる

高専教員の魅力

連携

地域・産業の課題
を社会実装に
つなげる

高専教員の魅力

研究の先に、人を育てる仕事がある — 高専教員というキャリア —

高専教員の教育役割

- 高専教員は、授業や実験指導を通じて学生の成長に長期間関わる重要な教育者です。

多面的な学生支援

- 担任業務や進路相談を含む多様な学生支援を通じて、一人ひとりの成長を支えます。

研究経験の教育還元

- 研究成果を授業や卒業研究、地域連携に活かし、教育の質を高めています。

新たなキャリアパス

- 高専教員は教育と研究を両立し、教育に情熱を持つ研究者の新しい進路です。



有明高専建築コース設計演習
図面や模型をみながらのディスカッション



大学院で専門性を深める

修士2年 + 博士3年

修士課程で研究基礎を確立。博士後期課程で博士号取得・研究業績を積む。または企業経験ルートも。



高専教員として採用

助教・講師・准教授・教授

公募に応募し書類審査・模擬授業・面接を経て採用。
専門性と教育への熱意が問われる。

